

第5回造血細胞移植コーディネーターセミナー

HCTCとして働こう！ ～血縁者間移植のコーディネート②～

前回のセミナーでは、「明日から血縁者間移植コーディネートを実践する」ために施設間で問題を共有し、皆で解決策を探索しました。（前回（2017.12.17）報告は右記URLで閲覧いただけます：<http://hsct.med.u-tokai.ac.jp/module/img/pdf/171217report.pdf>）

今回は、前回立案した解決策をもとに各施設で挑戦した成果を報告いただきます。また、グループワークにて、個別の目標・課題を助言し合い、「明日から私にできること」を整理します。

2019

1/26



10:00～16:00

（受付開始：9:30）

参加費：無料

定員 **50**名

（事前申込制）

**TKPガーデンシティ渋谷
ホールB**

東京都渋谷区渋谷2-22-3渋谷東ロビル1F

申込締切

2019年1月14日（月）

対象：

関東甲信越ブロック※において、HCTC初任者、HCTCを目指す方、
HCTCと協働する看護師／医師等、HCTC設置を予定する施設の管理者

※東京、神奈川、千葉、埼玉、山梨、茨城、栃木、群馬、長野、新潟

交通費・宿泊費の支給あり

*旅費の詳細は右記URLでご確認ください

昼食は有料になります

*会場外からの飲食お持込みはできません

*昼食は以下のいずれかをお願いします

①会場販売弁当（会場内での食事可／

¥1,080／参加申込書にて要予約）

②会場周辺での外食

申込方法（E-mail・FAX）

専用申込フォームにてお申し込みください

E-mail：hsct@tsc.u-tokai.ac.jp

FAX：0463-91-6235

*お申込受付後、1週間以内に事務局より受領のご連絡を差し上げます
ご連絡がない場合はお手数ですが、事務局までお問合せください

*各施設複数名でお申込の際は、同封の申込書をコピーしてご使用
いただくか、下記URLより申込書をダウンロードください

URL：<http://hsct.med.u-tokai.ac.jp/seminar.html>

*事前申込時にアンケートは、必ずご提出ください
（匿名にて集計し、セミナー当日報告いたします）

プログラム

10:00~10:05 開会挨拶

10:05~10:20 前回セミナー報告：グループワーク成果紹介

～血縁者間移植現場における困りごとの解決策を立てよう～
事前アンケート結果報告

三枝真理 東海大学医学部付属病院

10:20~10:30 ドナー登録制度について

10:30~11:00 ドナー団体障害保険の内容と手続き

株式会社 厚生会

11:00~12:20 血縁者間移植現場における困りごとの解決：私の挑戦と成果・課題

- ①患者対応……………福田悦子 埼玉医科大学国際医療センター
- ②ドナー候補への初期対応……………明村直美 横浜市立大学附属市民総合医療センター
- ③ドナーHLA検査……………小野澤恵美子 日本赤十字社医療センター
- ④小児のコーディネート……………秋山典子 横浜市立大学附属病院

12:20~13:20 ランチ

13:20~14:20 シンポジウム：現場の問題を解決して一歩ふみだすために

14:20~15:10 グループワーク：私の挑戦「明日から私にできること」

15:10~15:20 休憩

15:20~15:50 発表

15:50~15:55 閉会挨拶

15:55~16:00 アンケート記入



TKPガーデンシティ渋谷 ホールB

東京都渋谷区渋谷2-22-3渋谷東口ビル1F

- JR山手線、埼京線、湘南新宿ライン
渋谷駅 東口 徒歩3分
- 東京メトロ銀座線
渋谷駅 徒歩3分
- 東京メトロ半蔵門線、副都心線、
渋谷駅 15番出口 徒歩3分
- 東急東横線、東急目黒線
渋谷駅 15番出口 徒歩2分

事前アンケート

2019年1月26日（土）開催

2019年1月26日開催【第5回造血幹細胞移植コーディネーターセミナー HCTCとして働こう！～血縁者間移植のコーディネート②～】において、**血縁者間移植**コーディネーターの現場における困りごとを共有し、参加者の皆さんで解決策を探ることができるよう、事前アンケートにて、現場の困りごとについて回答いただきたくお願い申し上げます。

血縁者間移植コーディネーターに関し、あなたの立場において感じる困りごとを、下記選択肢からすべて選び、該当の回答番号を「参加申込書_アンケート回答」欄にご記入ください。複数選択可。未実施の場合は「0（ゼロ）」とご記入ください。

アンケート回答にご不明な点等がございましたら、事務局までお問合せください。

コーディネーター項目	項目詳細	回答番号	困りごとの内容
A 患者対応	患者への説明	1	説明すべき内容がわからない（移植ソースの特徴、採取方法とリスク、費用請求の仕組み、ドナー保険制度）
		2	面談の機会が持てない/タイムリーに関われない
		3	血縁ドナーの検索を拒否する患者への対応方法がわからない
		4	金品の授受や提供の懇願など、倫理面への配慮が難しい
	ドナー候補の確認	5	聴取すべき内容がわからない（遺伝学的家族構成、関係性、連絡先、健康状態など）
B ドナー候補への初期対応	面談日の調整	1	ドナー候補と連絡を取ることが難しい
		2	ドナー候補と都合が合わない
	ド ナ ー 面 談		
	候補者への説明	3	説明すべき内容がわからない（採取方法、リスク、費用など）
		4	説明用の資料、ツールの不備
		5	面談の機会が持てない/タイムリーに関われない
	適格性に関する問診（スクリーニング）	6	身体面における適性の判断が難しい
		7	患者側の移植希望時期がわからない
	意思確認（提供、HLA検査を行うか否か）	8	金品の授受や、患者側からのプレッシャー排除など、倫理面の対応が難しい
		9	提供拒否を示した場合の対応が難しい
		10	提供意思が明確でないままHLA検査を希望される場合の対応がわからない
		11	提供の是非を迷い続けるドナーへの対応が難しい
		12	ドナー家族の反対に関し、対応方法に悩む
		13	患者が死亡/再発した際、自責感を抱かせないような対応がわからない
14		意思決定支援に関われない	
C ドナーHLA検査	検査の実施	1	患者に費用請求できずドナーに負担金が生じてしまう
		2	HLA研究所を利用しにくい/わからない
	結果報告	3	ドナー候補者を抽出するため、抗HLA抗体やHLA結果を分析することが難しい
		4	適合者が複数いる場合、各候補者への報告方法に悩む
		5	ドナーが自由に意思決定できる環境を守ることが難しい
		6	適合判明後に提供拒否を示すドナーへの対応方法が難しい

事前アンケート

2019年1月26日（土）開催

D ドナー採取前健診		1	倫理的側面の遵守が難しい（安全確保、適切なインフォームド・コンセント）
		2	採取方法の決定が難しい
		3	採取前健診に関われない
		4	ドナー適性に関し、スタッフ間で合意が得られない場合の対応が難しい
E ドナー採取準備		1	採取までに必要な手続きがわからぬ（入院予約、採取申込み、ドナー登録など）
		2	手続きもれが生じる（採取申込み、受診/入院予約など）
		3	採取準備の工程に関われない（自己血採取、麻酔科受診、投薬など）
	ドナー登録	4	ドナー登録/団体保険制度について説明できない
		5	ドナー登録/団体保険制度の手続き方法がわからない
		6	ドナー登録を失念したまま採取に至ってしまうことがある
		7	ドナー保険に加入できないドナーがいる
F ドナー入院（投薬開始）～採取終了後	入院（投薬開始）後 ～退院	1	採取の時期にあるドナーに関われない
		2	採取前後の説明内容がわからない
	退院後	3	ドナーフォローの仕方、内容がわからない
		4	ドナー登録センターへの報告書が記載/提出できない
		5	患者が死亡/再発した際の、ドナー相談窓口になれない
G 遠方在住のドナーへの対応		1	電話によるドナーへの対応が難しい
		2	他施設との連携が難しい（健診、HLA検査など）
		3	交通費等、ドナーの費用負担を配慮することが難しい
H 血縁者間移植コーディネーターの一般的な内容について		1	J-ネットの方法について情報がない
		2	施設内における情報共有がしにくい
		3	移植/採取日の調整が難しい
		4	施設内で統一したコーディネートシステムが作れない
		5	現場にHCTCのニーズがない
		6	コーディネートを担当できる人材の不足